

学生の方はこちら

[▶ 総合TOPへ戻る](#)

社会人の方はこちら

全国大学コンソーシアム協議会

高校生・進路担当の方はこちら

外国人・留学生の方はこちら

教職員の方はこちら

研究者検索

リンク集

大学コンソーシアム京都について

キャンパスプラザ京都について

京都学術共同研究機構

京都高等教育研究センター



[全国大学コンソーシアム協議会について（概要・設立趣旨）](#)

[加盟組織](#)

過去の研究交流フォーラムについて

[第1回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムについて](#)

[第2回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムについて](#)

[第3回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムについて](#)

[第4回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムについて](#)

[全国大学コンソーシアム協議会への入会について](#)

[全国大学コンソーシアム協議会事務局について](#)

[第4回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムについて（終了・御礼）](#)

9月15日（土）、16日（日）に、広島修道大学で第4回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムを開催、多くのご参加を頂き、盛況に終えることができました。協議会事務局一同、御礼申し上げます。

基調講演では、新聞社の状況、連携によるシナジー効果の報告、シンポジウムでは、京都市、大阪市の報告による行政の取り組みなどの発表があり、参加者から多くの質問、意見交換が行なわれました。

分科会も、各コンソーシアムの事例発表に、問題点の共有や参考となる先進的な取り組みなど様々報告があり、今後各コンソーシアムで参考とされるでしょう。

来年度の開催地は、愛知県で開催する予定です。その際、基調講演、シンポジウム、分科会に関して、皆様から広くご意見を頂き、プログラムを作成する予定ですので、その節は、ご協力頂きますようお願いいたします。

後日、報告集が完成次第、追加注文を受け付ける予定、改めて各コンソーシアムにご連絡いたします。

第4回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム

参加者総数：	230名
基調講演・シンポジウム：	230名
第1分科会：	91名
第2分科会：	78名
第3分科会：	57名
第4分科会：	42名
第5分科会：	76名
情報交換会：	130名

[大学コンソーシアム京都について TOP](#)

本ホームページに掲載の文章・画像・写真等すべてのコンテンツの無断複写・転載を禁じます。

Copyright(C) 2002 ~ 2006 The Consortium of Universities in Kyoto

All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.

[学生の方はこちら](#)

[▶ 総合TOPへ戻る](#)

[社会人の方はこちら](#)

全国大学コンソーシアム協議会

[高校生・進路担当の方はこちら](#)

[外国人・留学生の方はこちら](#)

[教職員の方はこちら](#)

[研究者検索](#)

[リンク集](#)

[大学コンソーシアム京都について](#)

[キャンパスプラザ京都について](#)

[京都学術共同研究機構](#)

[京都高等教育研究センター](#)



全国大学コンソーシアム協議会について

全国大学コンソーシアム協議会概要

全国大学コンソーシアム協議会は、国内各地域の大学コンソーシアム(大学連合体・大学連携組織)からなる協議会組織で、各大学コンソーシアムの情報交流・研究交流を図り、わが国の高等教育の発展に資することを目的として、2004年11月28日に28大学コンソーシアムからなる組織として発足しました。

1. 設立趣旨

近年、全国各地で大学連携、地域社会、産業界との連携による大学連携、大学コンソーシアムの取り組みが進められています。大学を超えた連携型教育・研究は、今やひとつの形態として大学教育の一角を担うようになりました。

また、その地に根ざす大学はもろろんのこと、地域の歴史、立地、特性を背景として設立された地域組織としての大学コンソーシアムは、いふなれば高等教育機関と地域社会とが深く結びつき、大学の発展と地域の活性化を実現する取り組みでもあります。

現在、高等教育は世界的な水準で質の保証が問われ、教育・研究は社会の評価が問われる時代でもあります。言い換えれば、社会の多様な教育ニーズに応え、特色ある教育・研究を創造することが求められています。

このような時代にあって、世界的にも高等教育を構成する重要なシステムである大学コンソーシアムは、連携でこそ実現可能な新しい学びと、知の社会還元を実現する可能性を有しています。

このような流れの中で、発展段階にあるわが国の連携型の教育・研究の発展を目指し、各地で培ってきた「地域力」を「組織力」に換えることにより、相互に内容を共有できる新たな研究交流の場を提供していきたいという考えにもとづき、「全国大学コンソーシアム協議会」を設置します。

2. 加盟組織

現在の加盟大学コンソーシアム数は38組織です。(平成19年7月1日現在)

主な活動地域	事務局所在地都道府県	団体名
北海道	北海道	函館市高等教育機関連携推進協議会
東北地方	秋田県	大学コンソーシアムあきた
	山形県	大学コンソーシアムやまがた
	福島県	福島県高等教育協議会
	宮城県	学都仙台コンソーシアム
	栃木県	大学コンソーシアムとちぎ

関東地方	埼玉県	彩の国大学コンソーシアム
	東京都	社団法人学術・文化・産業ネットワーク多摩
		f-Campus
		首都圏西部大学単位互換協定会
		八王子市学園都市連絡会
神奈川県	横浜市内大学間学術・教育交流協議会	
	相模原・町田大学地域コンソーシアム	
中部地方	山梨県	大学コンソーシアムやまなし
	石川県	大学コンソーシアム石川
	長野県	長野県大学連絡協議会
	岐阜県	国際ネットワーク大学コンソーシアム
	静岡県	静岡県西部高等教育ネットワーク会議
		大学ネットワーク静岡
	愛知県	愛知学長懇話会
大学コンソーシアムせと		
近畿地方	滋賀県	環びわ湖大学コンソーシアム
	京都府	財団法人大学コンソーシアム京都
	大阪府	大学コンソーシアム大阪
		NPO法人南大阪地域大学コンソーシアム
	兵庫県	西宮市大学交流協議会
		ひょうご大学連携事業推進機構
		大学コンソーシアムひょうご神戸
	奈良県	奈良県大学連合
和歌山県	高等教育機関コンソーシアム和歌山	
中国地方	鳥取県	大学コンソーシアム山陰
	広島県	教育ネットワーク中国
	山口県	大学コンソーシアムやまぐち
九州地方	福岡県	北九州・下関高等教育機関会議
		久留米学術研究都市づくり推進協議会
	長崎県	NICEキャンパス長崎
	熊本県	高等教育コンソーシアム熊本
	大分県	特定非営利活動法人大学コンソーシアムおおいた
	宮崎県	高等教育コンソーシアム宮崎
	鹿児島県	鹿児島県内大学等間の授業交流協議会

3. 全国大学コンソーシアム協議会の活動内容

各大学コンソーシアム間の情報交流・研究交流を図るためのフォーラム(全国大学コ

ンソーシアム研究交流フォーラム)の開催のほか、各種情報の集約と発信等を行っています。

過年度のフォーラムの取り組み内容は次の通りです。

第1回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム	
日時	2004年11月27日(土)・28日(日)
場所	キャンパスプラザ京都(京都市)
プログラム	<p>【記念講演】 「大学改革の動向について 地域大学コンソーシアムへの期待」</p> <p>講師 遠山 敦子氏(元文部科学大臣)</p> <p>【シンポジウム】 「大学連携のあり様について」</p> <p>パネリスト</p> <p>角田 邦重(学術・文化・産業ネットワーク多摩 中央大学長) 黒川 道男(愛知学長懇話会 日本福祉大学執行役員) 市川 太一(広島県高等教育機関協議会 広島修道大学教授) 八田 英二(大学コンソーシアム京都 同志社大学長)</p> <p>コーディネーター</p> <p>細野 助博(学術・文化・産業3ネットワーク多摩 中央大学教授)</p> <p>【分科会】 第1分科会「単位互換」 第2分科会「地域連携教育の新たな地平」 第3分科会「産官学連携」 第4分科会「インターンシップ」 第5分科会「高大連携」</p> <p>【ポスターセッション】</p>

第2回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム	
日時	2005年12月27日(土)・28日(日)
場所	金沢大学角間キャンパス(金沢市)
プログラム	<p>【記念講演】 「大学コンソーシアムに期待するもの 地域、企業、大学の協働を中心として」</p> <p>講師 山野井 昭雄氏(日本経団連産学官連携推進部会長、味の素顧問)</p> <p>【シンポジウム】 「大学コンソーシアムの可能性 - 地域との協働の観点から -」</p> <p>パネリスト</p>

山野井 昭雄氏(日本経団連産学官連携推進部会長、味の素顧問)
 義本 博司氏(文部科学省大臣文部科学広報官)
 細野 助博氏(学術・文化・産業ネットワーク多摩専務理事、中央大学教授)
 河島 進氏(いしかわ大学連携促進協議会、北陸大学長)
 浦 淳氏(社団法人金沢青年会議所副理事長)

コーディネーター

田中 一郎氏(いしかわ大学連携促進協議会企画調整部会長、金沢大学共通教育機構長)

【分科会】

- 第1分科会「単位互換」
- 第2分科会「学生活動」
- 第3分科会「産官学地域連携」
- 第4分科会「インターンシップ」
- 第5分科会「高大連携」
- 第6分科会「コンソーシアムの組織運営」

【ポスターセッション】

第3回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム

日時	2006年12月3日(土)・4日(日)
場所	中央大学多摩キャンパス(東京都八王子市)
プログラム	<p>【基調講演】 「大学改革と地域連携」</p> <p>講師 清成 忠男氏(前法政大学総長)</p> <p>【パネルディスカッション】 「大学コンソーシアムに期待すること 地域・企業・大学の協働を中心に」</p> <p>パネリスト</p> <p>北川 正恭(早稲田大学教授、元三重県知事) 板東 久美子(内閣府男女共同参画局長、前文部科学省大臣官房審議官) 仙道 富士郎(大学コンソーシアムやまがた会長、山形大学学長) 八田 英二(大学コンソーシアム京都理事長、同志社大学学長) 有信 睦弘((株)東芝執行役常務)</p>
	<p>コーディネーター</p> <p>細野 助博氏(学術・文化・産業ネットワーク多摩専務理事、</p>

中央大学教授)
<p>【分科会】</p> <p>第1分科会「大学間連携」</p> <p>第2分科会「産官学地域連携」</p> <p>第3分科会「小中高大連携」</p> <p>第4分科会「大学連携における広報発信の役割」</p> <p>第5分科会「コンソーシアムの組織運営」</p> <p>【ポスターセッション】</p>

第4回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム	
日時	2007年9月15日(土)・16日(日)
場所	広島修道大学(広島県広島市安佐南区大塚東1-1-1)
プログラム	<p>メインテーマ:「連携の意義を問う」</p> <p>【基調講演】</p> <p>講師</p> <p>川本 一之 氏(中国新聞社社長)</p> <p>テーマ:「新聞社の連携」</p> <p>【シンポジウム】</p> <p>シンポジスト</p> <p>市川 太一 氏(広島修道大学教授・教育ネットワーク中国代表幹事)</p> <p>川本 一之 氏(中国新聞社社長)</p> <p>山口 あをい 氏(大阪市計画調整局都市再生振興部科学技術振興担当課長)</p> <p>脇田 寛 氏(京都市総合企画局プロジェクト推進室大学政策・市民参加担当部長)</p> <p>司会</p> <p>中村 三春 氏(山形大学教授・大学コンソーシアムやまがた)</p> <p>【分科会】</p> <p>第1分科会「単位互換を中心とした大学間連携」</p> <p>第2分科会「産官学連携が拓く地域の活性化」</p> <p>第3分科会「大学コンソーシアムを中心とした地域学への取り組み」</p> <p>第4分科会「コンソーシアム組織における生涯学習の役割と展望」</p> <p>第5分科会「FDとSDの課題と展望について」</p> <p>【ポスターセッション】</p>

4. 全国大学コンソーシアム協議会への入会について

本協議会へ加盟を希望する大学コンソーシアム組織は協議会事務局まで、お気軽にお問い合わせください。なお、これまでのところ入会費、年会費等、加盟についての費用

負担のお願いはしておりません(フォーラムの参加については参加者より実費をいただいています)。

全国大学コンソーシアム協議会事務局(財団法人大学コンソーシアム京都内)

〒600-8216京都市下京区西洞院通塩小路下るキャンパスプラザ京都
財団法人 大学コンソーシアム京都 全国大学コンソーシアム協議会事務局(担当：
重田)
電話：075-353-9100 FAX：075-353-9101 E-Mail：shigeta@consortium.or.jp

[大学コンソーシアム京都について TOP](#)

本ホームページに掲載の文章・画像・写真等すべてのコンテンツの無断複写・転載を禁じます。

Copyright(C) 2002 ~ 2006 The Consortium of Universities in Kyoto

All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.